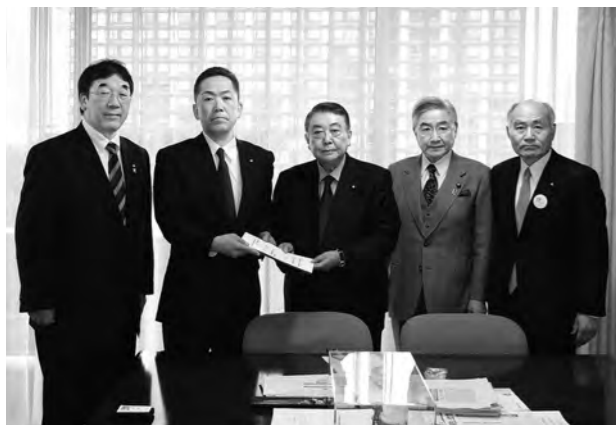


## 損害賠償についての要望書を提出



↑旧緊急時避難準備区域における損害賠償についての要望書を提出した遠藤町長（中央左）

遠藤町長は平成26年2月5日（水）、川内村長と合同で自由民主党東日本大震災復興加速化本部大島理森本部長へ要望書を手渡しました。

要望書の内容は、旧緊急時避難準備区域における損害賠償についてのものです。

↓加藤さんと記念写真を撮る中学校の子どもたち



## 絵を通じて 心の復興を

鎌倉市の画家加藤力之輔さんが神奈川新聞社の協力の下、平成26年2月4日（火）、広野小中学校の子どもたちに絵を寄贈しました。

これは、小中学校の子どもたちに絵を通じて「心の復興」につながればとの思いから寄贈されたものです。

## 未来への希望を込めて 祈念植樹

広野小学校5・6年生の児童27人が平成26年1月30日（木）、常磐自動車道広野ICから常磐富岡IC間の再開通に伴い、「ヤマザクラ」の祈念植樹を行いました。

児童たちは、一本一本未来への希望と願いを込めて「ヤマザクラ」を植樹しました。

参加した児童は、「大人になったときこの桜がきれいに咲いていたらうれしいな」と笑みを浮かべていました。



↑ヤマザクラを植樹した小学生のみなさん

↓パークゴルフを楽しむ参加者たち



## 新春パークゴルフ大会開催

新春パークゴルフ大会が平成26年1月26日（日）、ニッ沼総合公園で行われました。

当日は、町内外から140名の方が参加し、強風にも負けずプレーを楽しんでいました。

今後もパークゴルフ場は、毎週月曜日を定休日として通常通り営業していますので、みなさんぜひご利用ください。

↓式典での復興祈念プレートの除幕の様子



## 一歩ずつ前へ 常磐道再開通

常磐自動車道広野ICから常磐富岡IC間の再開通式典が平成26年2月22日（土）、広野IC付近本線で開催され、震災から約3年ぶりに常磐自動車道が常磐富岡ICまで開通されました。

遠藤町長も出席した式典では、ヤマザクラの祈念植樹、復興祈念プレートの除幕や広野町「合唱団 めじろたち」による合唱が行われました。

## 26年産米の作付けに関する説明会

平成26年産米の需要調整などに関する説明会が平成26年2月8日（土）、広野町公民館で開催されました。

当日は、新たな農業施策や生産数量配分などについての説明があり、営業再開2年目を迎える意欲的な農家の方々が、真剣なまなざしで国、県および町からの説明を受けていました。



↑説明会に参加した農家の方たち

↓寄附金を贈呈する西料理長（右）



## 西料理長から寄附金贈呈

サッカー日本代表専属シェフで、アルパインローズの西料理長が平成26年1月28日（火）、広野町に寄附金を贈呈しました。

これはご自身の著書「サムライブルーの料理人」の本の売り上げの一部を、広野町の子どもたちのために何か力になれないかとの思いから寄付していただいたものです。

この寄附金は広野町の子どもたちの将来に役立つことへ使わせていただきます。